

IV

現代的課題対応事業の概要



IV 現代的課題対応事業の概要

地域が抱える緊急の課題に的確に応えることを目指し、教育文化会館・市民館・分館が社会や地域のニーズを適切に調査・研究し、先導的・主導的に実施していく事業として2008（平成20）年度から新たに開設した。

1 シニアの社会参加支援事業

いわゆる団塊の世代の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援することを目的に開設した。

地域参加の「はじめの一歩」となるように基本的知識や技術を高めながら仲間作りを図ると共に、多様な学習形態により多くの市民が参加できるように工夫した。

IV1 シニアの社会参加支援事業

教文 (川崎区を深く探る3週間)

主題：様々な学習体験を通して、地域課題や市民活動への関心を呼び覚ます

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3・15	日	川崎区の地名を探る	川崎の地名学(大師編) 見て歩く地名研究(大師河原方面)	川崎地名研究会 会員 荒金 民雄
2	19	木	川崎区の家を探る	川崎の海苔づくりの歴史と現在 大森 海苔のふるさと館と海苔網の見学	NPO法人川崎の海の歴史保存会 大森 海苔のふるさと館 職員
3	25	水	川崎市の家を探る	巡視船での川崎港視察 東扇島東公園整備での市民との取り組み 東公園及び海苔網の見学	財団法人川崎港振興協会 港湾局職員 中井川 吉春 NPO法人川崎の海の歴史保存会
4	29	日	川崎区の鉄道を探る	京急大師線と川崎区の110年の歴史 路線あとをたずねる	鉄道郷土史研究者 山中 敏之

- 開設場所 教育文化会館 他
- 時間帯 10:00～15:00
- 対象 区内在住・在勤の40歳以上
- 参加者数 34人(男22人、女12人)
- 延べ人数 60人

幸 (蕎麦打ちが地域をつなぐ! さいわい蕎麦塾)

主題：蕎麦打ちを通じて同世代の仲間と交流し、地域活動について考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・12	日	シニア世代がこれまで関わりが少なかった地域社会に入るきっかけをつくり、学習を通して仲間づくりや地域活動に参加できるように図る	蕎麦打ち実習 学級説明・自己紹介	バナナ園グループ 福祉振興会 蕎麦打ち講師 矢野 邦一 わいず工房 庄司 佳子
2	26	日		蕎麦打ち実習 地域デビュー危険度チェック	矢野 邦一 NPO法人関東シニアライフアド バイザー協会派遣 シニアライフ アドバイザー 丸山 勝司
3	11・16	日		蕎麦打ち実習 シニアの活動の実例や方法を紹介	矢野 邦一 NPO法人関東シニアライフアド バイザー協会派遣 シニアライフ アドバイザー 伊東 靖明
4	30	日		うどん打ち実習 これからのシニア世代 求められる地域活動	武蔵野手打ちうどん保存普及会 おやじの会「いたか」世話人 前宮前区長 大下 勝巳
5	12・7	日		蕎麦打ち実習 地域活動について話し合い	矢野 邦一 庄司 佳子
6	3・7	土		幸文化センター祭に参加	職員

- 開設場所 幸市民館
- 時間帯 9:30～14:30
- 対象 川崎市内在住・在勤の概ね50歳以上
- 参加者数 20人(男15人、女5人)
- 延べ人数 95人

中原（スーツをぬいで地域デビューを！）

主題：人生後半の生活設計を考え、地域デビューの準備をする

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・28	日	戦後ベビーブームに生まれた団塊の世代が定年退職を迎える時期にあわせて、退職後の生活設計を計画的に進めるための基礎知識を学び、また、地域での豊かな人間関係を育成し、社会参加を支援する	オリエンテーションと地域デビューの勧め	(財)かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子
2	10・4	土		市民活動の体験談を聞く	自転車と共生する街づくり委員会 委員長 芳賀 誠
3	19	日		地域のボランティア団体を知る	中原区民祭実行委員会
4	11・1	土		悪徳商法から身を守る	川崎市暮らしの講座 講師 川崎 直美
5	9	日		これからのライフスタイル等を考える	アロマプランニング 代表 井上 康子
6	15	土		老齢年金受給のための基礎知識	社会保険労務士 大矢 さよ子
7	12・7	日		就業継続、再就職準備のためのチェックポイント	横浜弁護士会 弁護士 嶋崎 量
8	14	日		遺言、相続、後見人など、親子・夫婦の家族関係をとらえなおす	横浜弁護士会 弁護士 三木 恵美子
9	20	土		ボランティア活動を体験する	水と緑の環境ネット 市民健康の森を育てる会

●開設場所 中原市民館、井田山

●対象 シニア世代

●参加者数 18人（男10人、女8人）

●時間帯 10:00～12:00または14:00～16:00

●延べ人数 48人

高津（豊かなサードエイジに向けて～地域活動でいきいきライフ～）

主題：団塊の世代等の市民がこれまで培った豊富な経験と知識を活かし、様々な活動に参加する機会とする

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・6	土	地域におけるシニア活動の重要性を理解する	全体会Ⅰ 今、シニアにもとめられている地域活動	おやじの会「いたか」世話人 大下 勝巳
2	13	土	地域で活動するグループや人を知る 地域活動のきっかけをつくる 実際に活動を体験し、地域活動の意義や必要性・魅力を考える	全体会Ⅱ 市民活動グループの紹介とマッチング	ニヶ領用水ウォッチングフォーラム NPO法人キーパーソン21 NPO法人かわさき創造プロジェクト
3	27	土		コース別実習A① ニヶ領用水の歴史と地域の関わり	高津区文化協会 会長 鈴木 穆
4	10・11	土		コース別実習A② 上河原取水口～ウォッチングと水質検査	ニヶ領用水ウォッチングフォーラム 代表 吉田 威一郎
5	25	土		コース別実習A③ せせらぎ館見学と久地までウォッチング	
6	26	日		コース別実習B 子ども支援活動に向けて①	NPO法人キーパーソン21
7	11・1	土		コース別実習B 子ども支援活動に向けて②	
8	8	土		コース別実習A④ 円筒分水見学とマジックハンド体験	吉田 威一郎
9	22	土	さらに実践活動を続け、地域への広がりを探る コース別実習A⑤ ニヶ領用水とNWFとの関わり		
10	26	水	コース別実習B 御幸中学校での「かっこいい大人」体験	NPO法人キーパーソン21	
11	12・6	土	これからの活動を考える	公開講座 全体会Ⅲ「シニア・フォーラム」 第1部「地域に心と音楽を」 第2部「豊かなサードエイジに向けて」	声楽家 笹子 まさえ 吉田 威一郎 NPO法人キーパーソン21 NPO法人かわさき創造プロジェクト 代表 上嶋 正義 (財)かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子

●開設場所 高津市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 団塊の世代を中心に関心のある方

●参加者数 10人（男7人、女3人）

●延べ人数 149人（公開講座含む）

宮前 (シニアライフを生き生きと)

主題：シニアが地域で活躍するために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・23	金	シニア時代をいきいきと すごすために (1)	自分に合った生き方って	日本フィラソロピー研究所 所長 渡邊 一雄
2	30	金	認知症に伴うトラブル対 処法	認知症サポーターって	宮前すみれの会 代表 鈴木 雅子 レストア川崎地域包括支援セン ター 職員
3	2・6	金	加齢ってマイナスイメー ジ?	老いるってこんなこと	桜美林大学 教授 長田 久雄
4	13	金	地域デビューのための基 礎知識	すずの会の活動を通じての地域での取り組 み	すずの会 代表 鈴木 恵子
5	20	金	老後の暮らしを考える (1)	自宅～老人ホームまでの暮らしの実態と準 備しておきたいこと	単身けん 事務局長 石川 由紀 レストア川崎地域包括支援セン ター 職員
6	27	金	知っておきたい裁判員制 度	裁判員に選任されたら	横浜地方裁判所 裁判長 溝田 泰之
7	3・6	金	老後の暮らしを考える (2)	老人ホームってケアハウスって療養型医療 施設って本当はいくらかかるの	安心介護センター 代表 下田 朋子 レストア川崎地域包括支援セン ター 職員
8	13	金	シニア時代をいきいきと すごすために (2)	まずははじめの一步を	渡邊 一雄
9	24	火	宮前区の魅力を探る	宮前区発の映画「オオカミの護符」の監督 に聞く	映画監督 由井 英

●開設場所 宮前市民館

●参加者数 30人 (男15人、女15人)

●企画委員会 6回

●時間帯 主に13:30～15:30

●延べ人数 220人

●企画委員 6人

多摩 (すぐに役立つ情報(得)活用術)

主題：高度情報化社会におけるシニア世代のためのメディアリテラシー

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・1	日	市民自らの力で新たな “学び”の情報取得・提 供ができるよう、情報や 情報ツールの利用法など をIT社会における危険な 部分なども学びながら、 そのノウハウなどを身に つけられるようにする	今回の講座について概要説明、参加者の自 己紹介と広報計画について学ぶ	テレビディレクター 村井 明日香
2	7	土		新聞のオリコミ広告の読み解き方とそこに 隠されたマーケティング技術について	村井 明日香 (株)朝日オリコミ 社長室長 鍋島 裕俊
3	11	水		地上デジタル放送について、その機能と仕 組みの解説。テレビ番組での“やらせ”に ついて例を示しながらの討議等	村井 明日香 (社)デジタル放送推進協会 稲本 茂利夫
4	21	土		IT時代を迎えた新聞の将来と新聞がどのよ うに情報を出しているかの編集体験	村井 明日香
5	3・7	土		インターネットについて実際に使いなが ら、その注意点や便利な活用法を学ぶ	
6	22	日		携帯電話について、電話機以外の使用法に ついて学ぶ。講座のまとめ	

●開設場所 多摩市民館・東芝科学館

●対 象 川崎市在住のシニア世代

●参加者数 27人 (男16人、女11人)

●時間帯 主に13:00～16:00

●延べ人数 127人

麻生（定年退職者セミナーOBとOGの交流会）

主題：地域でどう生きるか

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・27	土	地域で活動している皆さんで、話し合う時間を持ち交流を深めることで、新たなる活動のきっかけやアイデアの生れるような機会とする	記念講演 「男らしさ」の社会学とシニアライフ	学習院大学 講師 田中 俊之

- 開設場所 麻生市民交流館やまゆり
- 時間帯 13:30～17:00
- 対象 定年退職者セミナーを過去に受講した方
- 参加者数 39人（男33人、女6人）
- 延べ人数 39人
- 企画委員会 4回
- 企画委員 10人

麻生（定年退職者セミナー）

主題：地域での仲間づくり、定年後の居場所さがし

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・14	水	オリエンテーションと自己紹介	セミナーについてのオリエンテーションと受講者の自己紹介	企画委員
2	21	水	これからの生き方講座	定年退職後の生き方の概説を受ける	学習院大学 講師 田中 俊之
3	28	水	麻生区を知ろう	麻生区の現状、将来についての講演と、受講者への期待と助言を受ける	麻生区長 太田 直
4	2・11	水	シニアの社会参加	かわさき市民活動センターでの定年退職者向けの事業等について、具体的な解説を聞く	（財）かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子
5	18	水	あなたの知らないあなたの性格	自己精神分析についての効用を理解すると共に、自己による精神分析を行う	シニア・ピア・カウンセラー 志賀 裕子
6	25	水	定年退職後の健康管理	定年退職後の健康管理について、専門家からの助言を受ける	麻生区役所保健福祉センター 近藤 修治
7	3・4	水	学級ディスカッション グループ作りへ向けて①	これから何をやってみたいか、地域で何をしたいのか、どのようなグループが望ましいのかを討論する	企画委員 職員
8	11	水	先輩方の経験談	過去のセミナーに参加した先輩方から、どのようにグループ作りをしてきたかを学ぶ	木原 勇 植木 昌昭
9	18	水	学級ディスカッション グループ作りへ向けて②	地域での仲間作りのグループ作りについて、具体的に検討する	企画委員 職員

- 開設場所 麻生市民館
- 時間帯 9:30～12:00
- 対象 麻生区及び近隣の定年退職者と予定者
- 参加者数 27人（男23人、女4人）
- 延べ人数 237人
- 企画委員会 11回
- 企画委員 5人

麻生（地域を知り、世界を知る）

主題：～歴史をふり返り、未来へ語り継ぐ～

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3・8	日	地域や日本の歴史をふり返りながら、現在の地域が世界の動きとどう関連して存在しているのかを学び、地域や社会の課題を考える	麻生を知る 麻生郷の成立から新百合・芸術のまちへ	麻生区文化協会 顧問 杉本 長治
2	20	金		オバマ大統領のアメリカと日本 大統領就任演説に見える光と影	朝日新聞論説委員 元ニューヨーク支局長 水野 孝昭
3	24	火		笠戸丸から見た日本 したたかに生きた船の物語	日本大学 講師 宇佐美 昇三

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 13:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 40人（男26人、女14人）

●延べ人数 102人

●企画委員会 3回

●企画委員 5人